

こんにちわ

日本共産党

横浜市議団です

日本共産党
横浜市議員団
2008.1.9号

横浜市中区港町1-1(市庁舎内)
電話 671-3032 FAX 641-7100
E-mail: info@jcp-yokohama.com
http://www.jcp-yokohama.com/

小児医療費

県の制度変更で 10月から4歳以上 無料→通院1回200円、入院1日100円

横浜市は独自助成を放棄か？

横浜市では現在、所得制限はあるものの小学校にあがるまでの子どもの通院医療費は無料で、約9割の人がさいふの中を気にしなくてもお医者さんにかかれます。多くのお母さんたちが声をあげて運動してきた結果、神奈川県が3歳未満、横浜市が3歳から就学前までの通院医療費の自己負担分を全額助成する制度ができたからです。入院は中学3年まで県の全額助成です。

ところが県は昨年9月、今年10月から通院の自己負担分の助成を就学前まで拡大する一方、4歳以上の児童について通院1回につき200円、入院1日につき100円の一部負担金を導入することを明らかにしました。

横浜市では、県の制度変更に伴って独自助成をやめ、県の制度だけ実施という「事業の見直し」を検討中。昨年4月によりやく就学前まで無料になったのに、自己負担ありに逆戻りです。

小児医療費制度は、県が各市町村に助成金を出し、多くの市町村がそれに上乗せして年齢を引き上げて実施しており、県内33市町村のうち30市町村が3歳以上の医療費を負担しています。東京都内では、中学卒業まで助成している区も多数あります。

小児医療費助成制度 (所得制限あり) ＜現在＞

通院：0歳～就学前 自己負担なし
入院：0歳～中学3年 自己負担なし

その内訳は

通院：0歳～2歳 県が全額助成
3歳～就学前 市が全額助成
入院：県が全額助成



このままいけば <今年10月から>

通院：0歳～3歳 自己負担なし
4歳～就学前 通院1回200円
入院：0歳～中学3年 入院1日100円

その内訳は

通院・入院とも全年齢、県が全額助成

松沢県知事は「既に県の水準を上回って実施している市町村には軽減された財源を次世代育成支援の充実に振り向けるようお願いする」と述べています。横浜市は、いままでの市独自の助成分を、所得制限を撤廃し、自己負担分を市が負担し、年齢を引き上げるのにまわすべきではないでしょうか。

選挙の目新年



大貫憲夫(青葉区) 関美恵子(港南区) 中島文雄(鶴見区)
白井正子(港北区) 河治民夫(旭区)

二〇〇八年がスタートしました。市民のみなさん一人ひとりが安心して生活できる横浜を一緒につくりあげましょう。私たちは日本共産党横浜市議員団は、今年も全力をあげて住民こそ主人公の市政めざし、がんばります。
団長 大貫 憲夫